

NPO法人後見支援東京 板橋後見センター

認知症や知的障害などで、判断能力が衰えた方を支援し、本人に代わって、財産を守り、本人に合った身上保護を行うのが成年後見制度です。私たちは、成年後見制度を学んだ仲間が集まり、平成25年に設立したNPO法人です。

判断能力に不安のある方が、地域で安心して暮らせるような、きめ細かな支援のために、何が可能か共に考えます。成年後見制度がより身近で使いやすいものになるようお手伝いします。

ご自分や近親者に不安のある方、学びたい方お気軽にお声がけ下さい。

「後見支援東京ブログ」もご覧ください。 連絡先 NPO法人 後見支援東京 03-3812-3082



おaise

男女平等推進センター登録団体加入のご案内

板橋区立男女平等推進センターは、学習・活動・交流の場として、皆様のグループ・団体の加入をお待ちしております。ふれあい、学びあい、連帯の和を広げていきましょう。



スクエアー・I (あい)

本棚のおすすめ本



『ふたりは同時に親になる
産後の「ずれ」の処方箋』
狩野 さやか 著
猿江商會



『女性に伝えたい 未来が変わる働き方
新しい生き方のヒントが見つかる、二極化時代の新提言』
野村 浩子 著
KADOKAWA



『迫りくる「息子介護」の時代 28人の現場から』
平山 亮 著
上野 千鶴子 解説
光文社

一緒に編集をしてみませんか？

情報誌「スクエアー・I(あい)」は、区民の皆様と協働で編集をしています。今後、編集委員としてご協力いただける方は、板橋区役所男女社会参画課までご連絡ください。

☎：03-3579-2486

メール：j-danjo@city.

itabashi.tokyo.jp

編集後記

文章を考えて組み立てまとめて。普段あまり使わない思考を久しぶりに稼働。半年間、いい刺激をいただきました。編集委員のお仕事を後押ししてくれた家族に感謝です。／家事に限らず普段から色々なことに対して、当たり前と思わずに感謝する気持ちを忘れずに過ごしていきたいです。／今回の編集作業を通して、思いがけず自分の考え方が少し変わってきたように思います。それぞれに異なった感性を持つメンバーが集まって一つの事柄に取り組んだこの数ヶ月は、得るものが多い貴重な時間でした。ありがとうございました。／今回の号では「名もなき家事に気づく」がテーマでしたが、私は、コミュニケーションを取り「気づいてもらう」ことも大事だと思います。良好なコミュニケーションが取れば、不満もたまらなくなり、名もなき家事へのストレスも減るのではないのでしょうか。

今回の「スクエアー・I (あい)」はいかがでしたか？ご感想、ご意見などメールや FAX でお寄せください。

板橋区立男女平等推進センター

スクエアー・I (あい)

<情報資料コーナー・団体交流室>

所在地：〒173-0015 板橋区栄町 36-1 区立グリーンホール7階

交通機関：東武東上線「大山駅」北口下車徒歩 5 分

都営三田線「板橋区役所前駅」下車徒歩 5 分

開館時間：9 時～21 時 30 分

休館日：年末年始、施設点検日など

スクエアー・I (あい) のお問い合わせは男女社会参画課まで

電話：03-3579-2486

FAX：03-3579-2345

メール：j-danjo@city.itabashi.tokyo.jp



編集委員

- 池田 里香
- 塚田 小夏
- 外立 勝也
- 山根 有美

表紙絵・デザイン協力

- ヤギエツコ